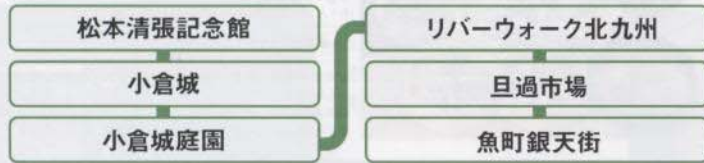


# 小倉エリア

## 小倉エリアのおすすめモデルコース



2009年で生誕百年を迎える文学界の巨人、松本清張。



小倉で生まれ、その半生を小倉で過ごした松本清張は、社会派推理小説をはじめさまざまなジャンルで創作活動を続けた作家です。

松本清張は平成21年に生誕100年を迎えます。これを記念して、21年1月から1年間、松本清張記念館で催される特別企画展を皮切りに、いろいろな記念イベントを開催していきます。

写真提供：北九州市立松本清張記念館



### 松本清張記念館

2009年に生誕100年を迎える北九州市出身の作家・松本清張の全貌を紹介する記念館。中でも東京・杉並にあった「仕事の城」(書斎・書庫応接室)の再現展示は圧巻。館内には喫茶室や売店もあります。

●9:30～18:00(入館は17:30まで)  
●12月29日～31日 ●大人500円、中高生300円、小学生200円 ●小倉駅から徒歩約15分、西小倉駅から徒歩約5分 ●TEL093-582-2761

JR券提示特典

**入館料20%OFF**

きっぷの提示・受付時 / JR券1枚で1人



## 清張のイベント情報 (平成21年松本清張生誕100年記念事業)

- 生誕100年特別企画展** | 日程：平成21年1月～8月(予定)  
生誕100年を記念した特別企画展示を催します。 | 場所：松本清張記念館
- 清張音声対話システム** | 日程：平成21年1月(設置予定)  
清張と会話をしたり、一緒に撮影も! | 場所：松本清張記念館
- 松本清張ウォーキング** | 日程：平成21年3月(予定)  
清張作品ゆかりの地を歩きます。 | 場所：生誕地小倉を歩きます
- 生誕100年記念グッズ発売** | 日程：平成21年1月～(予定)  
清張生誕100年限定グッズを販売します。 | 場所：松本清張記念館ほか

●他にも様々な催しを予定しています。新着情報はこちらでチェック!!  
生誕100年記念専用ホームページ <http://www.seicho-100.com/>

## 清張作品ゆかりの地



森鷗外旧居 MAP C-6

「或る『小倉日記』伝」は、昭和28年第28回芥川賞受賞作品。「小倉日記」は森鷗外が小倉にいた3年間の日記です。生まれつき障害をもっているにもかかわらず頭脳明晰な主人公が、失われた「小倉日記」に替わる文献をつくりだそうとします。

●10:00～16:30 月曜・祝日  
●無料 ●小倉駅から徒歩約6分



広寿山福聚寺

主人公田上耕作が、鷗外にゆかりのある人物などを訪ねて回った訪問先として出てきます。初代小倉藩主小笠原忠真が同家の菩提寺として建立した禅宗の寺。足立山森林公園の一角に立地し、春は有名な宗因桜が見事です。

●小倉駅前からタクシーで約20分、バスで広寿山または森林公園入口下車徒歩約10分



和布刈神社 MAP A-16

同作品の文学碑があります。作品には、福岡県の指定無形民俗文化財の「和布刈神事」も登場。旧暦元旦の午前3人の神官が狩衣、烏帽子姿でわかめを刈り取り、神殿に奉納する伝統行事です。

●門司港駅から徒歩約15分



みもすそ川公園

同作品の文学碑が公園内にあります。清張は、幼少期を下関の壇之浦で過ごしました。近くには、壇之浦の戦いで敗れて8歳で入水した安徳天皇を祀る赤間神宮や伊藤博文も訪れた日清講和記念館などの観光地もあります。

●和布刈神社から関門トンネル人道を通り徒歩約15分

## 清張の愛した味



### ●湖月堂のお菓子 MAP C-8

青年時代に商業デザイナーを志した清張は湖月堂のショーウィンドウを装飾し、商工会議所に表彰されたことも。子供時代、小倉の目抜き場所にあった湖月堂のショーウィンドウに並ぶ菓子にあこがれを抱いていました。



### ●小城羊羹 MAP C-9

長崎街道は、「シュガーロード」といわれ、江戸時代に菓子文化が栄えました。甘党だった清張は、長崎街道に立地する佐賀にある村岡総本舗の小城羊羹を寵愛していました。

●井筒屋本店階、食品フロア和菓子売場「全国銘菓コーナー」で販売しています。